

マイ・タイムラインを学ぶ



確かに！

これって
大切そう！

正確な
情報収集

早めの避難をするた
めに、日頃の備えが
大切だね。

災害が発生する前
まずは何をする？

マイ・タイムラインって
こうやって
完成するんだね

なるほど！
メモ、メモ

みんなの意見を
まとめてみよう

9月23日、五霞中学校2年生を対象に、マイ・タイムライン学習会を実施しました。

この学習会は、茨城県県西生涯学習センター主催による「地域と学校が連携した防災教育事業」の一環で、中学生が地域の防災情報の担い手となり、小学校、家庭、地域へ発信することで地域の防災力を高めることを目的に全4回の計画で開催されるものです。

初回は、防災の日である9月1日、防災科学技術研究所（つくば市）の鈴木氏による講演会の後、県防災・危機管理課の職員の指導を受け、実際にハザードマップを確認しながらマイ・タイムラインづくりを実施しました。

9月23日の学習会では、9月1日の学習会や家庭で話し合いながら完成させたマイ・タイムラインをグループ毎に発表し、「情報を得るためのスマートフォンを充電しておく」、「お風呂の水を溜めておく」など災害時の具体的な行動についての意見を出し合いました。

今後、中学2年生は、11月11日(水)に中学1・3年生や民生委員に、12月2日(水)に東・西小学校6年生やPTA役員に対し、マイ・タイムラインづくりのポイント等を伝え、家庭や地域へ広めていきます。

マイ・タイムラインとは？

住民一人一人の防災行動計画です。台風などの接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる防災行動を時系列的（時間の経過毎）に整理した表のことです。住んでいる場所や家族構成によって、準備物や避難場所、避難のタイミングは変わります。自分の命や家族の命を守るために、マイ・タイムラインは重要な役割を果たします。

マイ・タイムラインの大切さを知ることができました。



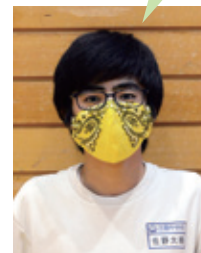
松沼 武蔵さん

災害の恐ろしさを知り、怖いと思ったので、防災に力をつけていきたいと思いました。



猿橋 圭伍さん

人の命は一つだけなので、災害による被害を抑えるため、マイ・タイムラインを広めていきたい。



佐野 大翔さん

今回の学習をとおして